

## ガラス溶融炉の運転方法について（その2：流下操作）

流下前加熱	流下開始	流下中	流下停止	流下後冷却
<p>状況</p>				
<p>解説</p> <p>流下開始が可能となる温度(底部電極温度設定値: <input type="text"/>℃程度)まで、主電極-底部電極間通電で炉底部ガラスを加熱する。</p>	<p>流下速度が以下となるように流下ノズルを加熱する電力、主電極-底部電極間電流を調整する。</p>	<p>流下重量が <input type="text"/>kg に到達したら流下ノズルの加熱を停止し、ガラス流下を停止する。</p>	<p>流下が停止したら底部電極に冷却空気を流し、炉底部を冷却する。</p>	
<p>操作の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>主電極と底部電極間を通電して炉底部を加熱する。 (主電極-底部電極間通電開始)</li> <li>流下開始準備として流下ノズル上部を加熱する。 (上段加熱開始)</li> <li>流下準備完了確認として底部電極温度が設定値に到達したことを確認する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>下ノズル全体を加熱する。 (全段加熱開始)</li> <li>流下ノズル内のガラスの粘性が低下する。</li> <li>ガラス流下開始(固化体容器にガラスを注入する操作)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>下ノズルの加熱を停止する。</li> <li>下ノズルに冷却空気を吹き付ける。</li> <li>下ノズル内のガラスの粘性が上昇する。</li> <li>ガラス流下が停止する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>下重量 0 ~ <input type="text"/>kg の範囲 → 流下速度 <input type="text"/>kg/h 目標に制御</li> <li>流下重量 <input type="text"/> ~ <input type="text"/>kg の範囲 → 流下速度 <input type="text"/>kg/h 目標に制御</li> <li>主電極-底部電極間通電を停止させる。 → 流下速度 <input type="text"/>kg/h の範囲</li> <li>流下重量 <input type="text"/> ~ <input type="text"/>kg の範囲 → 流下速度 <input type="text"/>kg/h 目標に制御</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>影響を受けるもの 主電極-底部電極間電流</li> <li>影響を受けるもの 炉底部ガラス温度</li> <li>影響を受けるもの 流下ノズル内ガラス温度</li> <li>影響を受けるもの 流下ノズル内ガラス温度</li> </ol>
<p>関連</p>	<p>操作するもの 主電極-底部電極間電流</p> <p>影響を受けるもの 炉底部ガラス温度</p>	<p>操作するもの 主電極-底部電極間電流</p> <p>影響を受けるもの 炉底部ガラス温度</p>	<p>操作するもの 流下ノズル冷却空気</p> <p>影響を受けるもの 流下ノズル内ガラス温度</p>	<p>操作するもの 底部電極冷却空気</p> <p>影響を受けるもの 炉底部ガラス温度</p>